

平成25年11月

新潟市長 篠田 昭 様

新潟市の政策に対する

要 望 書

新潟商工会議所 会頭 福田 勝之

新潟市におかれましては、日頃より市民生活の向上と地域経済の発展に向けてご尽力をいただくとともに、新潟商工会議所の事業活動に格別なるご理解、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

また、先月には新潟市内の3商工会議所からの「平成26年度 新潟市の政策に対する要望書」をお受け下さると同時に、貴重なお時間を頂戴し、意見交換の場を設定いただきまして、併せて御礼を申し上げます。

その中で、「中心市街地活性化」と「中小企業支援」につきましては、当会議所といたしましても新潟の将来がかかった重要な項目であると認識しておりますので、改めてご要望させていただくものであります。

## 1. 中心市街地の活性化

大和百貨店の跡地については、民間テナントの出店によりシャッターは開いているものの、地権者で組織する準備組合の検討作業は必ずしも順調とは言い難い状況であります。この状態がいつまでも続くことになれば、新潟の商業を代表する地区の一つでもある古町地区の衰退は、さらに進むことになると思います。政令市・新潟の顔とも言える古町地区に賑わいを取り戻すことができれば、この地区だけでなく本市全体のイメージアップにも貢献し、新潟の拠点性はさらに高まるものと存じます。新潟市におかれましては、中央区役所の移転など即効性のある支援策をご検討いただくなど、より積極的にこの案件に関与していただき、一刻も早く同地区再開発事業が具現化されるよう、ご尽力をお願いいたします。

また、新潟らしい歴史や文化を語る上では切り離すことのできない古町花街などを中心とした文化・観光コンテンツの育成・支援、そして、市民が気軽に楽しめる観光文化拠点の整備にご理解をいただくことで、新潟の魅力を全国に発信することができると同時に、郷土を誇る心が市民にも根付くこととなります。

併せて、持続可能な新交通システムを構築していただくことで、地域と都心を有機的に連携させ、さらに都心部での円滑な移動を保つと同時に、官民一体となった取り組みを実施することにより、都心の賑わいは回復し、同時に市民の生活を守ることも可能となります。

この大きな3つの取り組みがタイミングよく効果的に実現されることで全国に誇れる中心市街地が誕生すると考えておりますのでよろしくをお願いいたします。

## 2. 中小企業に対する支援

### I. 既存産業への支援

国の経済政策（アベノミクス）により全国的には好調に転じているもの、その影響が地域経済に及ぶには一定の時間を要するため、今まで新潟の経済を支えた食品加工、金属加工など既存の製造業においては、将来への前向きな投資について慎重な姿勢を示す企業が多いのが現状であります。税制改正など外的な要因にも影響されると思われませんが、企業の活発な設備投資は経済成長にも直結すると考えます。

つきましては、従来の工振条例助成金や制度融資に加え、緊急的な措置を講じていただくことで、既存産業に活力が生まれ、新潟の経済全体の底上げに繋がることを期待できますのでよろしくお願いいたします。

### II. 成長分野産業への支援

これからの新潟経済を牽引する成長分野のひとつとして、また、新潟市における産学官連携の先行事例として、さらには、新潟空港の活性化にも寄与するものとして、航空機産業が注目されています。現在の同分野は、部品製造に係る国際認証や多額の設備投資が課題となり、中小企業単体での参入は困難な状況であります。航空機部品によるイノベーション促進及び経済波及効果は極めて高い産業であると認識しています。市が進める同産業の立地・参入支援に向けた取り組みは、航空機部品製造の新たな製造拠点の形成に繋がるものであり、雇用の創出にも大きな効果を発揮するものと期待しております。

つきましては、“MADE IN NIIGATA”による航空機部品製造のための新たな共同工場の立地と、さらなる産学官連携によるものづくり人材の育成に向けた施策を着実に進めていただくようお願いいたします。

以上、2項目はいずれも官民一体となった取り組みが必須であり、互いに連携することで大きな成果を生み出すものであることから、新潟市におかれましても従前にも増して特段のご高配を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。